

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 エアコン等の設置補助	(1) 近年の地球温暖化に伴う夏季の過酷な暑さは、町民の命を脅かす災害レベルの危機と
	なっています。
	昨年、エアコン設置の必要性について質問
	した経緯がありますが、その後の町の熱中症
	対策の進捗や、現状をどのように捉えている
	か、見解を伺います。
	(2) 気仙沼市では、本年5月、高齢者世帯を対
	象に上限10万円のエアコン購入補助を開始し
	たところ、申請が殺到。6月議会で急遽増額
	補正を行うほどの大きな需要が顕在化してい
	ます。こうした県内自治体の先進事例や、命
	を守るための熱中症対策への公的支援の必要
	性について、本町の認識を伺います。
(3) 特に災害公営住宅の多くは、入居開始から	
約10年が過ぎ、2027年の各種規制とも重なり	
エアコンの一斉買い替え期を迎えます。	
電気代高騰などの経済的理由から更新を躊	
躇し、熱中症リスクに晒される町民を救うた	
め、独自の省エネ促進も含めたエアコン等購	
入補助制度の必要性を感じますが、町長の見	

質問事項	質問の要旨
2 子育て連絡ツールの統合化	解を伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)
	本町の子育て・学校連絡等は母子モ、コドモン、メール、LINEと子育て期間のステージや
	通う施設ごとに4つのツールが乱立し、使用する
	保護者にとっても負担となっています。
	この縦割りを排し、コドモンへ一本化する一気
	通貫の行政改革について伺います。
	(1) 現在の学校で使用しているeメッセージや女
	川プラスの連絡システムを、保育所で実績のある
	コドモンへ移行、一本化すべきです。
	保護者のアプリ乱立による煩わしさを解消
	して、教職員の業務効率化も図られますが、
	教育局の見解を伺います。
(2) 乳幼児期の健診結果の記録から児童クラブ	
までコドモンを拡大すべきです。アレルギー	
等の重要データをデジタルで安全に引き継	
ぎ、子どもの安全性を高めるとともに、現場	
職員の書類作成等の事務引継も軽減できると	
考えますが、見解を伺います。	

質問者 隅田 翔

質問事項	質問の要旨
	<p>(3) 出生から中学校卒業までをつなぐ一気通貫運用は、福島県磐梯町など先進地で成果を上げています。本町の規模なら低コストで導入可能です。</p> <p>福祉と教育の縦割りを排し、次世代のスマート子育てタウンを構築すべきですが、町長の総括を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>